

平成25年度決算に係る

定期監査
決算審査
調書

平成26年9月

福祉保健部全国障がい者芸術・文化祭課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	決算調書(総括表)	5 頁
8	事業別実施状況調べ	5 頁
9	予備費の充用調べ	6 頁
10	繰越関係調べ	6 頁
	(1) 継続費逓次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	7 頁
12	収入事務処理状況調べ	7 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	8 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	8 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	8 頁
16	債務負担行為の状況調べ	8 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	8 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	
18	工事請負費調べ	10 頁
18-2	工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	10 頁
19	財産に関する調べ	10 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	11 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)	
21	借受不動産明細調べ	11 頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	11 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	11 頁
24	寄附物件の受納状況調べ	11 頁
25	備品の処分状況調べ	11 頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	11 頁
27	貸付金等状況調べ	11 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	11 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

(3) 決算審査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(班)名	課の主な所掌事務
全国障がい者芸術・文化祭課		全国障がい者芸術・文化祭に関すること。

4 職員の定員、現員調べ

別区分	種	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
		26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	
	定員	7	—	0	—	0	—	7	—	
	現員	7	—	0	—	0	—	7	—	
	過不足(△)	0	—	0	—	0	—	0	—	
	臨時職員	0	—	0	—	0	—	0	—	
	非常勤職員	1	—	0	—	0	—	1	—	・障がい者アートコーディネーター1名

5 役付職員の調べ

(平成26年9月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
課長	小林 真司	—	8	
課長補佐	太田 次郎	—	8	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概	要																				
<p>鳥取県障がい者アート推進事業</p> <p>決算額 102,608千円</p> <p>(財源内訳) その他 102,608千円</p> <p>○将来ビジョン V 支え合う (3)高齢者、障害者等の質の高い生活の確立</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 平成26年度に本県で開催する「第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会」に向け、平成25年6月に設立された「第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会実行委員会」に対して負担金を交付することにより、大会の円滑な実施及び県内の開催機運醸成を図る。また、大会への出演・出展を目指して芸術文化活動に取り組む障がい者の活動支援を行うなど、障がい者アートの振興を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 【第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会実行委員会負担金】</p> <p>1 事業の目的 平成26年度に鳥取県で「第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会」を開催することにより、障がい者の生活を豊かにするとともに、県民の障がいへの理解と認識を深め、障がい者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的とする。</p> <p>2 事業の内容 (1) 実行委員会会議運営：357,418円</p> <p>① 実行委員会運営 大会開催計画等を審議・決定等するために実行委員会を開催した。 ・委員数：32名(会長 平井知事) ・開催数：2回開催(平成25年6月28日、10月22日)</p> <p>② 先催県(山梨県)視察 実行委員会委員による第13回全国障がい者芸術・文化祭やまなし大会の視察を実施した。 ・日時：平成25年12月6日(金)～8日(日) ・委員数：3名(濱崎智熙委員、荻原耕三委員、田村輝彦委員)</p> <p>(2) 振興事業：8,307,573円</p> <p>① ワークショップ開催事業 障がい者アートに詳しいアーティスト等を講師として、障がい福祉サービス事業所の職員や関係者が障がい者とともに実際にアート活動を体験しながらレクチャーを受けるなど、実践的なワークショップを県内各地で開催した。</p> <table border="1" data-bbox="443 1137 1385 1400"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>期日</th> <th>講師</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 和紙で灯りオブジェを作ろう</td> <td>9月16日(月・祝)</td> <td>山ノ内 芳彦氏 (木工・灯り作家)</td> <td>約40名</td> </tr> <tr> <td>(2) 演劇(ドラマ)創りを体験してみよう</td> <td>10月12日(土)</td> <td>黒田 百合氏 (舞台演出家)</td> <td>約20名</td> </tr> <tr> <td>(3) 土と遊び土に学ぶ</td> <td>11月23日(土)</td> <td>やまなみ工房の造形作家</td> <td>約40名</td> </tr> <tr> <td>(4) コラージュでつくってみよう</td> <td>12月15日(日)</td> <td>加藤 宇章氏 (アトリエばお代表)</td> <td>約20名</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 障がい者アートの鑑賞機会づくり事業 障がい者アートを身近に感じていただくために、県内の優れた作品を商店街等に常設的に展示した。(喫茶店やレストラン、商店街、公共施設など、地域住民の目に触れる場所に展示した。) ・展示箇所：16箇所(鳥取市本通り商店街11店舗、鳥の劇場(鳥取市)、白壁倶楽部(倉吉市)、COCOROSTORE(倉吉市)、Grassonion(米子市)、鳥取県庁)</p> <p>③ 第3回鳥取県障がい者芸術文化祭開催事業 平成26年度の第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会のプレ大会として、公募により集まった障がいのある人を含むグループのステージ発表や、障がいのある人たちが制作した文化芸術作品を展示する芸術文化祭を開催した。</p> <p>(3) 広報事業：31,473,237円 大会が開催されることを周知するとともに、障がいの有無に関係なく多くの方の参画が得られるよう機運を醸成するため、キャラクターや広告媒体等を活用して、継続的かつ積極的な広報活動を展開した。</p> <p>① 大会愛称及び大会キャラクター愛称決定、着ぐるみ作成 ② のぼり作成及び設置、卓上ミニのぼり等広報グッズ作成 ③ 各種広報媒体を活用した広報宣伝活動など ④ キャラバン隊の編成 ⑤ バスラッピング実施、横断幕等広告物設置</p>	内容	期日	講師	参加人数	(1) 和紙で灯りオブジェを作ろう	9月16日(月・祝)	山ノ内 芳彦氏 (木工・灯り作家)	約40名	(2) 演劇(ドラマ)創りを体験してみよう	10月12日(土)	黒田 百合氏 (舞台演出家)	約20名	(3) 土と遊び土に学ぶ	11月23日(土)	やまなみ工房の造形作家	約40名	(4) コラージュでつくってみよう	12月15日(日)	加藤 宇章氏 (アトリエばお代表)	約20名	
内容	期日	講師	参加人数																			
(1) 和紙で灯りオブジェを作ろう	9月16日(月・祝)	山ノ内 芳彦氏 (木工・灯り作家)	約40名																			
(2) 演劇(ドラマ)創りを体験してみよう	10月12日(土)	黒田 百合氏 (舞台演出家)	約20名																			
(3) 土と遊び土に学ぶ	11月23日(土)	やまなみ工房の造形作家	約40名																			
(4) コラージュでつくってみよう	12月15日(日)	加藤 宇章氏 (アトリエばお代表)	約20名																			

事業名	概要	要
	<p>(4) 大会準備：2,529,520円 障がい者と健常者が共演する演劇のための脚本制作、「アーチストリンク」（障がい者とアーティストの共同創作）事業を実施した。 ①鳥の劇場に脚本制作を委託 ②鳥取盲学校の生徒、県立米子養護学校の生徒、盲ろう友の会会長がそれぞれ県内のアーティストと共同作品を創作</p> <p>(5) 大会開催事業：48,443,238円 ①大会運営事業 大会の準備・運営、広報等を委託する事業者を決定して、開催準備に万全を期した。 ②ボランティアセンター運営事業 大会の運営や大会準備に係るボランティアを広く県民から募集し、大会への自主的な参加を促すとともに、障がい者に配慮した大会運営を目指すため、鳥取県社会福祉協議会に委託してボランティアセンターを設置した。</p> <p>【障がい者アート活動支援事業】 障がい者の芸術文化活動を支援する指導者の謝金及び旅費等の経費を助成し、大会への出展・出演に向けた活動の活発化やレベルアップを図る。 ①地域活動掘り起こし型 上限240千円×22団体 ②舞台芸術団体レベルアップ型 上限400千円×11団体に対し交付決定</p> <p>【検討会等開催事業・事務局体制整備事業】 「第14回全国障がい者芸術・文化祭検討委員会」の開催 【検討委員】 障がい福祉関係団体代表8名、文化芸術団体代表7名、行政機関2名、オブザーバー（行政機関2名）、監事2名（1名併任） 【会議の開催状況】 第4回会議：平成25年 4月24日 第5回会議：平成25年 6月 6日 第6回会議：平成25年10月 3日 第7回会議：平成26年 1月31日（文書により報告） 【検討状況】 開催計画案の検討 「第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会実行委員会」で決定する開催計画（開催方針、開催期日、会場、開催内容等）を検討し開催計画案をまとめた。</p> <p>【障がい者アートコーディネーター人件費】 非常勤職員として障がい者アートコーディネーターを配置。地域の障がい者関係機関とアート関係者を積極的に訪問して、障がい者とプロのアーティストをつなぐとともに大会の広報を草の根活動的に行うなど、大会に向けて機運醸成を図った。 （H24.10.15付けで採用。H26まで継続雇用）</p> <p>イ 平成25年度実施に当たり改善等に取り組んだ点 （新規事業）26年度の大会開催に向けて本格的な準備を進めるため「第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会実行委員会」を設立、また必要額を負担金として交付した。また、大会に向けて地域の障がい者のアート活動を支援する「障がい者アート活動支援事業補助金」を24年度から上限額、交付団体を増やして障がい者アートの一層の振興を図った。</p> <p>ウ 成果 11月3日にとりぎん文化会館で、第3回鳥取県障がい者芸術文化祭をプレ大会として開催したところ、県内の障がい者関係団体12団体（341人）が舞台発表を行うとともに、過去最高となる309点の美術作品の応募があった。</p> <p>エ 課題 平成26年度の大会において、多くの舞台出演や美術作品の出展が行われるように障がい者のアート活動の振興を図っていく必要がある。 また、平成26年度の大会開催が、障がい者の社会参加の推進と障がいに対する理解が更に進む契機となるよう努めるとともに、大会開催後にも障がい者アート活動が定着するための方策を検討していく必要がある。</p>	

事業名	概要
糸賀一雄氏生誕100周年記念フォーラム準備検討事業 決算額 119千円 (財源内訳) 国庫支出金 0千円 一般財源 119千円 その他 0千円	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 「障がい者福祉の父」と呼ばれる鳥取県出身の糸賀一雄氏の生誕100周年を記念して「糸賀一雄生誕100周年記念事業」を、平成26年度に鳥取県で開催する「第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会」の事業として開催することとし、その開催に向けて準備検討を行う。</p> <p>(イ)事業の実施状況 以下のとおり検討会を開催した。</p> <p>第1回検討会 (1)日 時 平成25年6月24日(月) (2)検討内容 ①概要(経緯)説明等 ②記念事業の方向性に係る検討 ③所蔵品保有状況等の情報交換 ④その他意見交換</p> <p>第2回検討会 (1)日 時 平成25年9月27日(金) (2)検討内容 ①第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会(案) ②糸賀一雄氏生誕100周年記念事業(案) ③生い立ち資料等の収集 ④その他意見交換</p> <p>第3回検討会 (1)日 時 平成26年3月7日(金) (2)検討内容 ①糸賀一雄氏生誕100周年記念事業(案) ②生い立ち資料等の映像化(案) ③その他意見交換</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 (新規事業)研究者、糸賀一雄氏が卒業した学校の関係者、ゆかりのある福祉施設の関係者など、様々な立場の方に検討委員として議論に参画していただいた。</p> <p>ウ 成果 検討会での議論をとおり、糸賀一雄氏の業績を顕彰するイベントの計画を作成することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成26年4月12日(土)「糸賀一雄生誕100周年記念フォーラム」 <ul style="list-style-type: none"> ・動画・スライド上映 ・映画「この子らを世の光に」放映 ・記念講演「糸賀一雄の心・とりくんだこと」 講師 高谷 清 氏 (元びわこ学園園長で「異質の光」著者) ・生い立ち映像放映 (通っていた学校の当時の建物や制服等の写真、卒業アルバム等を映像化) ・パネルディスカッション「糸賀一雄の少年期から福祉への道～高い志の原点～」 パネリスト 高谷 清 氏 (元びわこ学園園長) 渡部昭男 氏 (神戸大学大学院教授・鳥取大学名誉教授) 國本真吾 氏 (鳥取短期大学幼児教育保育学科准教授) 平井伸治 氏 (鳥取県知事) コーディネーター 松田章義 氏 (鳥取県人権文化センター客員研究員) ●平成26年11月1日(土)「糸賀一雄顕彰イベント」 <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取東高等学校書道部パフォーマンス (糸賀一雄氏が卒業した学校) ・糸賀一雄顕彰プレート披露会 ・研究発表 國本真吾 氏 (鳥取短期大学幼児教育保健学科准教授) ・てい談 北岡賢剛 氏 (社会福祉法人グロー理事長) 平井伸治 氏 (鳥取県知事) 調整中 <p>エ 課題 検討会で計画した内容を着実に実施し、糸賀一雄氏の功績・思想を広く普及させていく。 ※4月12日(土)に開催した「糸賀一雄生誕100周年記念フォーラム」には、県外を含め約600人の方に来場いただき、糸賀氏の功績・思想に触れていただくことができた。</p>

7 決算調書

(総括表)

一般会計【現年】

(単位:円)

区分	科目	予算				算現額			支出済額内訳		支出済額	翌年度繰越額	差引増減額	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費及繰越事業費	及び流出用増減	計	本庁	納出機関	度額	A-B-C				
歳出	障がい者自立支援事業費	29,754,000	105,108,000	0	0	134,862,000	102,726,732	0	29,615,999	2,519,269				
	合計	29,754,000	105,108,000	0	0	134,862,000	102,726,732	0	29,615,999	2,519,269				
	とっとり支え愛基金繰入金	29,434,000	105,108,000	0	0	134,542,000	102,594,241							
	雑入	14,000	0	0	0	14,000	14,179							
	小計	29,448,000	105,108,000	0	0	134,556,000	102,608,420							
	一般県費充当	306,000	0	0	0	306,000	118,312							
	合計	29,754,000	105,108,000	0	0	134,862,000	102,726,732							

8 事業別実施状況調べ

(単位:円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(障がい者自立支援事業費)					
(主) 鳥取県障がい者アト推進事業	134,556,000	102,608,347	29,615,999	2,331,654	
(主) 糸賀一雄氏生誕100周年記念フォーラム準備検討事業	306,000	118,385	0	187,615	
目計	134,862,000	102,726,732	29,615,999	2,519,269	
合計	134,862,000	102,726,732	29,615,999	2,519,269	

9 予備費の充用調べ
該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費遞次繰越調べ
該当なし

(2) 繰越明許費調べ

(単位:円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳			繰越理由
				既収入特定財源	未収入特定財源		
					国庫補助金	基金繰入金	
障がい者自立支援事業費	鳥取県障がい者アト推進事業費	29,615,999	29,615,999	0	0	29,615,999	平成26年度の開催経費を含めた大会の準備・運営に必要な経費を11月補正で予算要求したところであり、予算残額が出た場合は翌年度に繰り越す必要があるため。
合計		29,615,999	29,615,999	0	0	29,615,999	

(3) 事故繰越調べ
該当なし

11 収入証紙取扱額調べ
該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金
該当なし

(2) 使用料
該当なし

(3) 手数料
該当なし

(4) 財産収入
該当なし

(5) 寄付金
該当なし

(6) 諸収入

(単位:円)

目	収入科 目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
雑入		鳥取県障がい者アースト推進事業に係る収入	1	73	73	0	0		
		非常勤職員雇用保険料自己負担分	1	14,106	14,106	0	0		
		計(節)	2	14,179	14,179	0	0		
		本庁執行分計(目)	2	14,179	14,179	0	0		
		出納機関執行分計(目)		0	0	0	0		
		目計		14,179	14,179	0	0		
		合計		14,179	14,179	0	0		

(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況
該当なし

イ つり銭の状況
該当なし

13 税外収入未済額調べ

該当なし

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ

該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

(単位:円)

事業名	種別	設定状況			当該事業の契約額等	執行(支出)状況				備考	
		議決	期間	限度額		設定年度の執行額 A	債務負担行為の期間				合計 A+B
							24年度までの執行額	25年度執行額	26年度以降の執行予定額		
鳥取県障がい者アート推進事業	負担金	平成25年12月	26年度	186,644,000	0	0	50,000,000	127,000,000	177,000,000	177,000,000	
合計				186,644,000	0	0	50,000,000	127,000,000	177,000,000	177,000,000	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1)負担金

(単位:円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令等(規約、要綱等を含む。)	備考
障がい者自立支援事業費	119,679,000	直接	第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会実行委員会負担金	第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会実行委員会	定額	概算払 25.7.18外 戻入 26.5.22	119,679,000	第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会実行委員会負担金交付要綱	
支出金額が10万円未満のもの							0		
本庁執行分計							90,063,001		
出納機関執行分計							0		
目計							90,063,001		
合計							90,063,001		

(2)補助金

予算科目(目):障がい者自立支援事業費

①国補分 該当なし

②単県分

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日		着手 完了年月日	額の確定 年月日		支出の状況			備考
			交付申請 年月日	交付決定 年月日		検査 年月日	審査・現地 調査年月日	概算払、 精算払 の別	支出 年月日	金額	
鳥取県障がい者アート活動支援事業補助金 (H25年度)	ひまわり 外32団 体	8,697,453 (補助率:定額)	25.4.26	25.5.17外	25.5.17外	26.4.23外	26.4.1外	概算払	25.6.4	8,967,065	
地域でアート活動に取り組み障がい者団体等に対して活動に要する経費を支援する事業。		8,453,286	25.4.30外	26.3.31外	26.4.1外			戻入	26.4.30外	△ 513,779	
本庁執行分計										8,453,286	
出納機関執行分計										0	
単県分計										8,453,286	

(2-2)補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)
該当なし

(3)交付金
該当なし

(4)委託料

予算科目(目)	国補単県の別	委託料の 名称	委託契約 の相手方	予定価格	当初契約 (契約年月日)		入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	支出の状況			備考
					契約期間	契約額		完了 年月日	支出 区分	金額	
障がい者自立支援事業費	単県	トリピー子ザ インの作成 業務委託	上原幸子	300,000		25.5.9 ~25.6.14	契約形態 (免除)	25.6.14	精	300,000	
予定価格が20万円未満のもの								25.6.14		0	
本庁執行分計										300,000	
出納機関執行分計										0	
目計										300,000	
合計										300,000	

(4-2)委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)
該当なし

18 工事請負費調べ

該当なし

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)

該当なし

19 財産に関する調べ

(1)公有財産

ア 土地

該当なし

イ 建物

該当なし

ウ 山林

該当なし

エ 不動産売却等

該当なし

オ 財産の交換

該当なし

カ 動産

該当なし

キ 物権

該当なし

ク 無体財産権

該当なし

ケ 有価証券

該当なし

コ 出資による権利

該当なし

(2)金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成26年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 0	円 4,300	円 400	円 3,900	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	0	4,300	400	3,900	

イ タクシーチケットの受払状況
該当なし

(3) 基金
該当なし

(4) 債権
該当なし

20 財産の貸付及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地
該当なし

イ 建物
該当なし

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)
該当なし

21 借受不動産明細調べ

該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅
該当なし

(2) 職員駐車場
該当なし

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

25 備品の処分状況調べ

該当なし

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

27 貸付金等状況調べ

該当なし

○ 意見、要望等

該当なし

